

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	6 市民協働によるまちづくり
施策	1 自助・互助・公助のまちづくり

事業名	市民協働推進事業
担当課	生活環境部市民生活課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働への理解と認識を深め、市民の参画意欲を高めることを目的として、市民活動の活性化を図るため、活動団体へのアドバイスや交流事業等を実施する団体に対し、要綱に基づき補助金を交付する。また、活動団体のネットワーク化に向けた情報発信および研修事業等を行う。
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度 協働のまちづくり活動支援事業 地域の公共的な課題に対し、市民活動団体が活動の拡大や新たに取り組む事業に対する補助金を交付する(公開選考会・報告会開催に係る経費を含む) 平成24年度は6団体へ交付 市民活動促進事業 市民活動に関する相談事業や市民活動見本市実施等に係る経費 市民活動活性化促進事業 市民活動への理解促進のため、市民・学生などを対象とした研修や啓発等の委託事業を実施
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> 協働のまちづくり活動支援事業 106.5万円 市民活動促進事業 90.0万円 市民活動活性化促進事業 65.9万円 市民活動団体調査事業 23.1万円 市民活動団体の活動内容等を調査し、進捗状況を把握するため、4年に一度実施 平成25年度が調査年

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
協働のまちづくり活動支援事業		104.4	106.5	106.5			
市民活動促進事業		90.0	90.0	90.0			
市民活動活性化促進事業		90.6	68.1	65.9	2.2		
市民活動団体調査事業				23.1	23.1		
その他の経費		2.0	2.0	15.0	13.0		
計		287.0	266.6	300.5	33.9		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他	58.2	60.0		60.0		
	一般財源	228.8	206.6	300.5	93.9		
主な増減理由(前年比)		市民活動団体調査の実施による増					

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	6 市民協働によるまちづくり
施策	2 男女共同参画社会の形成

事業名	男女共同参画啓発事業
担当課	企画政策部政策調整課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭・地域・職場などにおいて固定的性別役割分担意識や男女不平等意識の解消を図り、男女共同参画社会の実現を図る。
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画意識を啓発するための講演会、セミナーを開催する。 男と女 共に支える介護をめざして 6/26実施(56名参加) 乳がんのおはなし&ミニコンサート(保健センターと連携) 10/20実施(170名参加) 防災/男女共同参画 合同セミナー 12/15実施予定 デートDV防止啓発リーフレットを若年層に配布する。(成人のつどい1,300枚、4大学新入学生3,000枚) 「日本女性会議2012仙台」に一般市民2名を派遣する。 報告会を開くとともに市HPで報告する。 基本計画の進捗状況や評価方法について審議・検討を行う江別市男女共同参画審議会を開催する。
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 新規事業または新規の取組みについて 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度は現行の男女共同参画基本計画(2009改訂版)の最終年度となるため、平成26年度から始まる次期計画の策定作業を行う。そのため、審議会(委員数12名)開催回数の増加(通常3回 6回)を見込む。～審議会開催経費:48万7千円(報酬、お茶代、会場使用料等) 策定された次期計画を広く市民に周知するために、基本計画の冊子及び概要版を作成し配布する。多くの人に手に取ってもらえるような見やすく分かりやすいデザインを心掛ける。～作成経費:25万1千円(計画1,000部、概要版1,000部)

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
男女共同参画審議会開催経費	14.8	24.7	48.7	24.0		
次期男女共同参画基本計画作成経費			25.1	25.1		
男女共同参画啓発講演会等開催経費	39.5	59.1	60.0	0.9		
日本女性会議参加経費	22.4	16.3	17.9	1.6		
啓発リーフレット等作成費	10.1	8.7	8.7			
一般管理経費	5.5	5.6	1.2	4.4		
計	92.3	114.4	161.6	47.2		
財源内訳						
国・道支出金						
市債						
その他	30.0	30.0	30.0			
一般財源	62.3	84.4	131.6	47.2		
主な増減理由(前年比)						
<ul style="list-style-type: none"> 次期男女共同参画基本計画の策定に係る審議会開催数の増加(3回 6回) 次期男女共同参画基本計画書及び概要版の作成経費 日本女性会議の開催地変更(宮城県仙台市 徳島県阿南市) 						

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	6 市民協働によるまちづくり
施策	3 国内・国際交流の推進

事業名	小中学生国内交流研修事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 友好都市土佐市との小中学生相互交流事業として、ホームステイによる生活体験や、日常・学校生活の実体験を通じ、お互いの文化や歴史に対する理解を深めるとともに、豊かな感性を育む。
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生国内交流研修事業は、友好都市土佐市と江別市の共催事業。 小中学生を対象とし、秋には江別市が土佐市を訪問、冬には江別市が土佐市を受入れる相互交流により、直接的なふれあいや学校での交歓事業等を行う。 友好都市の文化や歴史、産業などの理解を深め、異文化に触れることで改めて江別の街を知る機会となり、郷土を愛する心が育まれる。 <ul style="list-style-type: none"> ○訪問：10月中旬(3泊4日)：ホームステイ、体験入学、みかんがり・高知城・手すき等体験学習 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生7名・中学生3名、引率教員職員3名が訪問 ○受入：1月下旬(3泊4日)：ホームステイ、体験入学、スキー体験、市内及び近郊施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生9名・中学生3名、引率教員職員4名を受入
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き友好都市土佐市との相互交流を実施していく。 <ul style="list-style-type: none"> 訪問：10月中旬(3泊4日)：ホームステイ、体験入学、体験学習、施設見学、事業集録 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生7名、中学生3名、引率教員・職員3名が訪問 受入：1月下旬(3泊4日)：ホームステイ、体験入学、体験学習、施設見学、事業集録 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生9名、中学生3名、引率教員・職員4名を受入

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
	同行職員旅費	9.1	19.0	10.3	8.7		
	派遣・受入に伴う訪問団への補助	107.3	123.2	125.9	2.7		
計		116.4	142.2	136.2	6.0		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他	20.0	20.0		20.0		
	一般財源	96.4	122.2	136.2	14.0		
主な増減理由(前年比)							
	相互交流に伴う旅費の減						